

預かり資産関連啓発研修（知識習得編）

研修目的・ゴール等	資産形成・資産運用の必要性、投資信託の基礎知識やリスクコントロールの考え方を理解のうえ、預かり資産にかかる業務が実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の渉外担当者等（投信等による資産形成・運用提案に向けた声かけを行う者（証券外務員資格の未保有者を含む））
適正人数	推奨：18名（上限：36名まで）
研修日程	1日
研修講師	経済法令、日本投資環境、農林中金アカデミー

【研修プログラム】

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
研修内容	事前課題問題の採点と解説 開講挨拶・オリエンテーション	アイスブレイク	講義 ・登録金融機関業務とは ・資産形成・資産運用の声かけ ・資産形成・資産運用の必要性	*適宜休憩	(昼食)	講義（ミニロープレ含む） ・投資信託の基礎知識 ・リスクコントロール ・投信の税制	*適宜休憩 NISA		理解度確認テストの実施と解説	まとめ・閉講挨拶
時間	10	10	40	120	60	200	20	10		

事前課題	あり	◇日経新聞ワークシートの作成および事前課題問題の実施（当日持参）
事後課題	なし	